

令和6年度 小野市当初予算 事業説明資料

資料番号	事業名	担当課
資料1	DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進	企画政策G ICT推進課
資料2	新都市南北線の整備	道路河川課
資料3	東播磨道開通に伴う道路改良	道路河川課
資料4	小野まつりへの助成	観光交流推進課
資料5	市制70周年記念事業	企画政策G
資料6	うるおい交流館エクラの大規模改修	協働参画G
資料7	教育サポートセンターの設置	学校教育課
資料8	学校施設のバリアフリー化	教育総務課
資料9	学校施設の空調設備更新等	教育総務課
資料10	旭丘中学校の長寿命化改良	教育総務課
資料11	子どもインフルエンザ予防接種への助成	健康増進課
資料12	高齢者コロナワクチン予防接種への助成	健康増進課
資料13	ごみステーションの環境整備促進	生活環境G
資料14	消防設備の設置補助	消防本部総務課

1. 事業概要

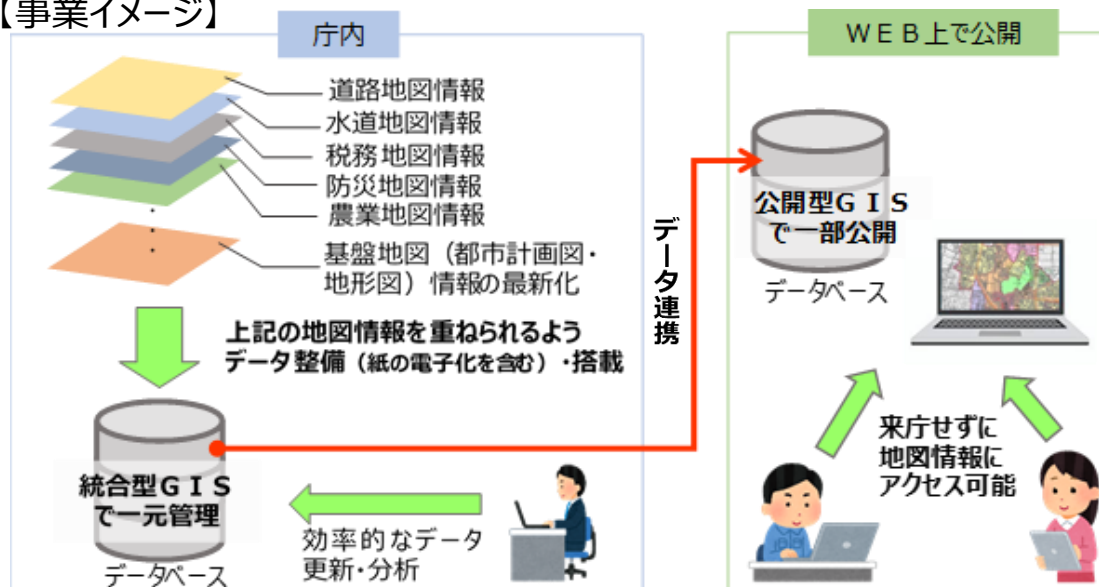
D Xの推進により業務の効率化・高度化等を推進することで、住民サービスのさらなる向上と「持続可能な小野市」の実現につなげます。

2. 主な事業内容

①統合型GIS（地理情報システム）・公開型GISの整備

基盤地図となる都市計画図及び地形図を最新情報に更新し、道路や水道といったインフラ分野、農業、防災、税務分野などにおける地図情報とあわせて一元管理できる「統合型GIS」を構築するとともに、各種情報の一部を、市民や事業者などがWEB上で閲覧できる「公開型GIS」を構築します。

【事業イメージ】



②RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の運用開始

業務を自動化できるRPAを導入し、職員が行うべき業務、RPA等で自動化できる業務の切り分けを行い、業務改革に取り組みます。

③市内総合行政ネットワーク通信の無線化

無線化により自席以外でも事務用パソコンを使用できる柔軟な働き方を推進し、生産性の向上とペーパーレス化によるオフィスコスト削減に取り組みます。

3. スケジュール

公開型GISによる地図情報の公開は令和7年3月頃に開始予定

お問い合わせ先： ① 企画政策G ☎0794-63-1404

②③ ICT推進課 ☎0794-63-1439

新都市南北線の整備

2億7,900万円

※3月補正前倒し分
2,900万円含む

1. 事業概要

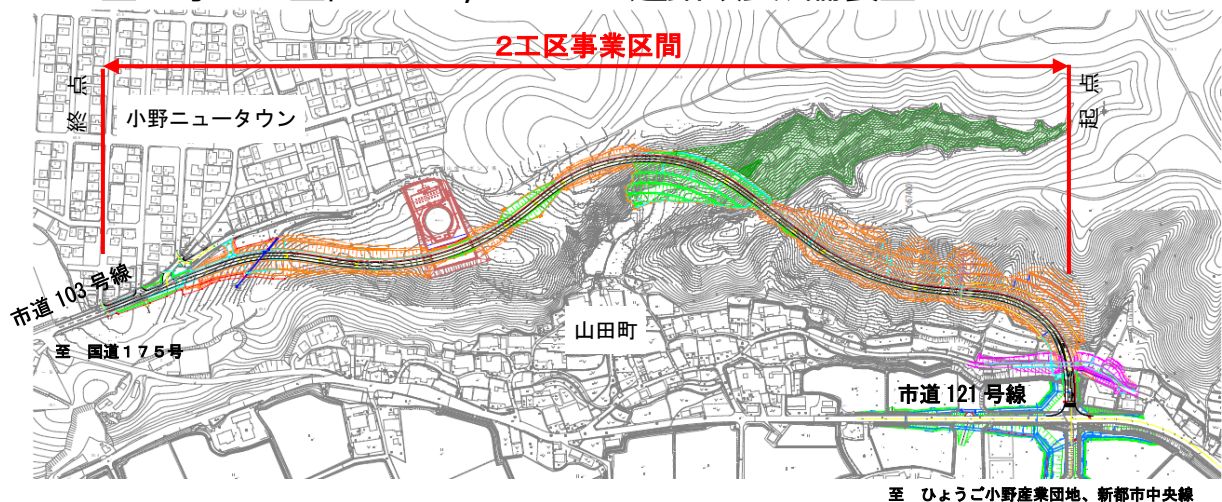
新都市南北線 2 工区の整備を進め、国道 175 号の補完道路として、周辺道路の渋滞緩和と新たな交通ネットワークの構築を図ります。

小野工業団地と国道 175 号を繋ぐ新都市中央線から、ひょうご小野産業団地を經由して市道 103 号線を結ぶ新都市南北線は、令和 4 年 4 月に 1 工区が開通しました。引き続き 2 工区の整備を進め、北側から産業団地等へのアクセス性を向上させます。

- ・ 1 工区：1,766m（新都市中央線～市道 121 号線）令和 4 年 4 月開通
- ・ 2 工区：1,175m（市道 121 号線～市道 103 号線）令和 7 年春開通予定

2. 事業内容

- 工 事：2 工区 L=1,175m 道路改良、舗装工



お問い合わせ先：道路河川課 ☎0794-63-1008

東播磨道開通に伴う道路改良 (新都市中央線、市道4220号線の整備)

9,500万円

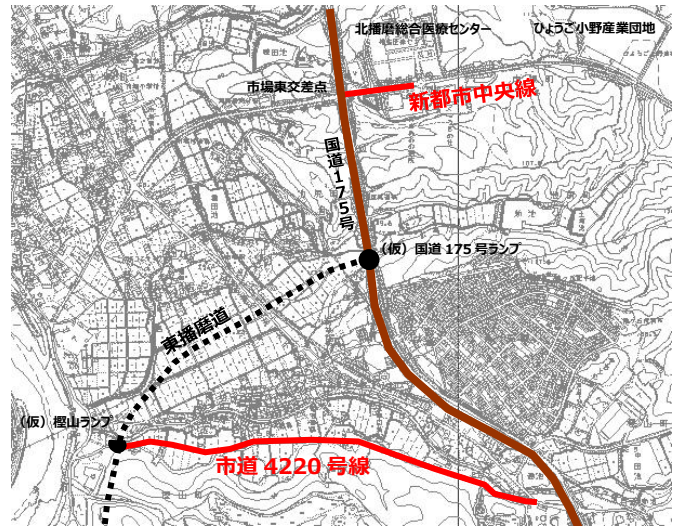
1. 事業概要

令和7年春に全線開通する東播磨道の（仮称）榎山ランプが接続する市道4220号線、新都市中央線の改良を進め、渋滞緩和と安全・安心な道路環境を構築します。

東播磨道が開通することにより、本道路を含め北播磨総合医療センター、小野工業団地等へアクセスする新都市中央線等、周辺道路の交通量増加が懸念されるため、道路改良を行うことにより、通行の快適性や安全性の向上を図ります。

2. 事業内容

- ・ 新都市中央線：220m
交差点改良
(右折レーンの延伸)
- ・ 市道4220号線：1,500m
道路沿い支障木の伐採
狭隘箇所部分拡幅
舗装修繕



お問い合わせ先：道路河川課 ☎0794-63-1008

小野まつりへの助成

7,800 万円

1. 事業概要

「郷土を愛する人たちの誇りとなるために」を基本理念に、実行委員会が「まつりを通して小野市を変えよう」という想いで取り組む、夏のおの恋「第47回小野まつり」への助成を増額します。

おの恋おどりの参加チーム数増加への対応、雑踏に対する安全対策を強化するとともに、市制70周年記念企画を実施し、元気な小野市を発信します。

2. 事業内容

- 8/17、8/18の2日間で開催予定。

1日目：市内各地区の皆さんが踊る「市民夏の夢舞台」

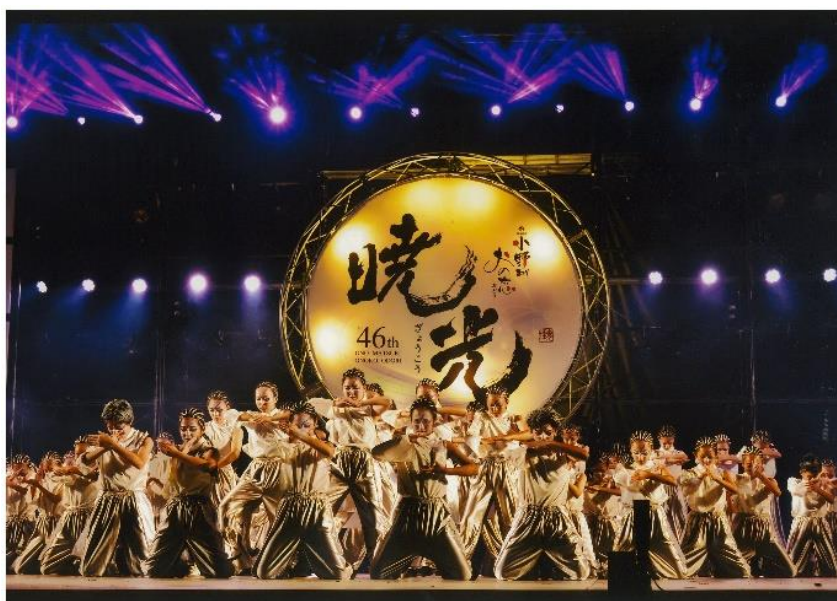
5,000発の花火「ファイヤーファンタジア」

2日目：関西最大級のダンスイベント「おの恋おどり」

(昨年度：92チーム、2,850人)

(過去最高：R元年度 125チーム、3,600人)

- 2日間合わせて16万人の来場者。(令和5年度実績)



お問い合わせ先：観光交流推進課 ☎0794-63-1027

市制70周年記念事業

1,400万円

1. 事業概要

本市は、令和6年12月1日（日曜）に、市制施行70周年を迎えます。これを契機として、豊かな自然や産業、培われてきた歴史・文化、先人たちが築き上げてきた功績をあらためて見つめ直すとともに、郷土に対する愛着と誇りを深め、未来への継承とさらなる飛躍への出発点とするため、市制施行70周年記念事業として記念式典や各種イベントを開催するとともに様々なメディアを通じた情報発信を展開します。

2. 事業内容

- 記念式典の開催
- 記念イベントの開催（映画上映、子ども向けイベント）
- 市民活動の拠点「うるおい交流館エクラ」での記念イベントの実施
- 式典等で活用する市制70周年記念パンフレット及び記念動画の作成
- 12月1日朝刊での記念広告の実施 など

3. 主な関連事業

- 好古館での市制施行70周年に関する企画展の開催
- 小野まつりや小野ハーフマラソンなどを冠事業としての実施 など

【参考：市制施行60周年の際の事業展開（抜粋）】



お問い合わせ先：企画政策 G ☎0794-63-1404

うるおい交流館エクラの大規模改修

1 億 5,400 万円

※債務負担行為分
8,900 万円含む

1. 事業概要

平成 17 年 3 月 20 日にオープンした「うるおい交流館エクラ」は、市民の皆様
に安全安心かつ快適にご利用いただくため、築 10 年を経過した平成 27 年度よ
り、更新時期を迎えた設備機器等の改修を順次実施しています。

築 20 年を迎える令和 6 年度は、経年劣化の進む主要な設備機器のうち、
「空調設備」、「中央監視装置」、「キャノピー及びピロティ」等について、更新工事
を実施します。

2. 事業内容

- ・空調設備改修工事（空調設備の一部をガス式から電気式へ変更更新）
- ・中央監視装置改修工事（ローカル機器及びセンサー更新）
- ・キャノピー及びピロティ改修工事
- ・床改修工事（ハートフルサロン・カーペット更新）



お問い合わせ先：協働参画G ☎0794-63-1404

教育サポートセンターの設置

2,100万円

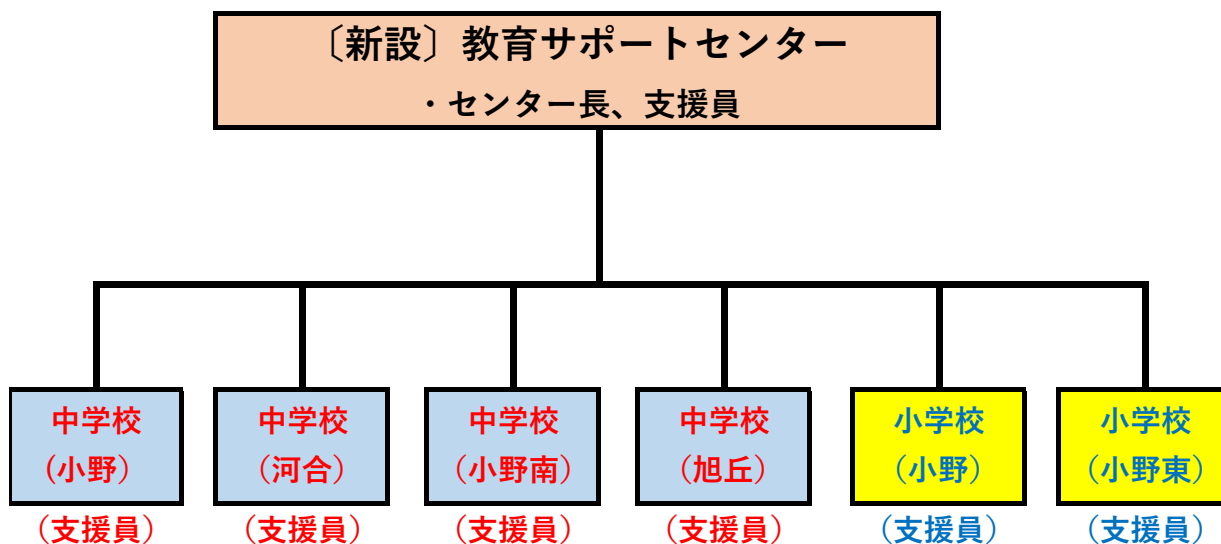
1. 事業概要

不登校児童生徒への対策として、「学校内の安心できる居場所（校内サポートルーム）」を設置します。不登校児童生徒への個に応じた学習や生活の支援等を行う「不登校対策支援員」を配置します。

2. 事業内容

全中学校と小学校2校に『校内サポートルーム』を設置します。開設に伴い、現「適応教室」の指導員を「不登校対策支援員」として各校に派遣します。同時に、適応教室の名称を『教育サポートセンター』に改め、従来の不登校児童生徒に対する学習・生活指導の実施に加え、保護者の教育や子育てに関する相談窓口を設けます。

《配置イメージ》



（各校の「校内サポートルーム（新設）」に不登校対策支援員を配置）

お問い合わせ先：学校教育課 ☎0794-63-2409

学校施設のバリアフリー化

7,750 万円

1. 事業概要

障がい等の有無に関わらず、誰もが安全安心に学校生活を送れるよう、エレベーター未設置校に対し、エレベーター設置等のバリアフリー化を進め、インクルーシブ教育や合理的配慮の基礎となる環境整備を実施します。

現在、エレベーター未設置校は、小学校が5校、中学校が2校あり、順次整備する予定としています。令和6年度は、小野小学校のエレベーター設置工事を進めるとともに、市場小学校の実施設計に着手します。

2. 事業内容

<エレベーター等整備>

対象校①：小野小学校

事業費：7,150万円

- ・エレベーター設置（1基）
- ・スロープ設置（段差解消）
- ・階段昇降車

工期：R6.2月～R6.10月

対象校②：市場小学校

事業費：600万円

- ・実施設計



※緊急防災・減災事業債を活用

お問い合わせ先：教育総務課 ☎0794-63-1015

学校施設の空調設備更新等

1 億 7,550 万円

※3 月補正前倒し分
1 億 5,650 万円含む

1. 事業概要

児童生徒のアナフィラキシー発生時や不審者侵入時などの緊急事態に備え教室から職員室へ迅速に連絡が取れるよう、教室へのインターホン未設置校に対し、インターホンの整備を実施します。

また、平成22～23年度に県内で最も早く整備した空調設備（エアコン）について、設置後10年以上が経過しており、故障も増加傾向にあることから更新工事に着手するなど、安全・安心かつ快適な施設環境の確保、教育環境の質的向上を図ります。

2. 事業内容

<インターホン整備>

対象校：小野小、河合小、市場小
大部小、中番小、
下東条小、小野中
事業費：300 万円（実施設計）
スケジュール：令和7年度 工事



<空調設備（エアコン）更新>

対象校①：河合小、市場小
事業費：1 億 5,650 万円（工事）
※令和5年度3月補正

対象校②：小野小、小野中
事業費：1,600 万円（実施設計）

※学校施設環境改善交付金を活用



お問い合わせ先：教育総務課 ☎0794-63-1015

旭丘中学校の長寿命化改良

11 億 2,570 万円

1. 事業概要

築50年以上が経過し老朽化の激しい校舎について、令和4年度より長寿命化改良事業を開始し、改築と同等の環境整備を進めています。

令和6年度は校舎が完成し新校舎での授業が始まるとともに、体育館改築工事の設計に着手します。体育館については十分な広さのアリーナを整備し、災害時の拠点となる避難所機能の強化のため、市内初となる空調設備を導入します。

2. 事業内容

- ・校舎Ⅱ期改修工事 8.9億円（総工事費：12.8億円）
管理棟、普通教室棟などの外壁・内装仕上、設備工事、EV棟工事等
- ・仮設校舎リース代 1.5億円
- ・体育館実施設計 0.4億円 など

事業期間

- ・校舎：令和4年度～令和6年度
- ・体育館：令和6年度～令和8年度



<スケジュール> 校舎長寿命化工事：R5～6年度、体育館改築工事：R7～8年度

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
仮設校舎	引越 仮設校舎で授業			
校舎改修工事	長寿命化工事		引越 供用開始	
実施設計（体育館）				
体育館改築工事			改築工事	供用開始

お問い合わせ先：教育総務課 ☎0794-63-1015

子どもインフルエンザ予防接種への助成

1,830 万円

1. 事業概要

生後6か月から高校3年生までを対象に、インフルエンザ予防接種費用を一部助成します。任意接種で自己負担が大きく接種控えもあることから、子育て世帯の負担を軽減することで、接種率を向上させ感染者を減少させます。これにより、医療費の削減とともに、看病に伴う経済的損失や教育機会の損失を防ぎます。

2. 事業内容

インフルエンザ予防接種費用の一部助成（自己負担額：1,500円）

対象 生後6か月から高校3年生相当の者、約7,500人

①生後6か月～12歳：2回接種分

②13歳～高校3年生：1回接種分

例)

接種費用4,500円の場合

接種費用4,500円－自己負担額1,500円＝3,000円の助成



お問い合わせ先：健康増進課 ☎0794-63-3977

高齢者コロナワクチン予防接種への助成

2,840 万円

1. 事業概要

令和 6 年度から新型コロナワクチン接種が高齢者インフルエンザワクチンと同じ定期接種（B 類）になり、接種の際その費用負担が生じるため、その一部を助成する。新型コロナワクチンはこれまで予防接種法上の臨時接種として、費用を国費で負担していたため全世代が無料で受けることができたが、令和 6 年度からは 65 歳以上の高齢者や一定の基礎疾患がある 60～64 歳が定期接種の対象。秋以降に年 1 回接種します。

2. 事業内容

新型コロナワクチン予防接種費用の一部助成（自己負担額：3,000 円）
※低所得（生活保護受給者）は全額助成

対象 ①65 歳以上の高齢者と、②一定の基礎疾患がある 60～64 歳の
約 14,000 人

例)

接種費用 7,000 円の場合

接種費用 7,000 円 - 自己負担額 3,000 円 = 4,000 円の助成



お問い合わせ先：健康増進課 ☎0794-63-3977

ごみステーションの環境整備促進

800 万円

1. 事業概要

市民のごみ出しの負担軽減と小野市の景観を整えるため、「ごみステーション美化整備事業」を3年間の期間限定で集中的に実施します。

ごみステーションの美化整備に積極的な自治会への助成を強化（補助率 1/3 ⇒1/2）するとともに、ガラスびん回収用ドラム缶を軽量で錆にも強く景観に優れたプラスチック製ドラム缶への交換を順次実施します。

2. 事業内容

①ごみステーション整備への助成 【300 万円】

自治会を対象としたごみステーション整備補助金の拡充（上限30万円）

【整備事例】

1/3 補助→1/2 補助（3年限り）



②ごみステーション環境の美化（プラドラム缶設置） 【500 万円】

自治会の意向を確認し、スチール製ドラム缶をプラスチック製ドラム缶に変更

初回の交換は全額市負担（3年限り）



お問い合わせ先：生活環境 G ☎0794-63-1686

消防設備の設置補助

250 万円

1. 事業概要

自治会で維持・管理されている消火栓ボックス等、消防設備の更新経費の一部を補助します。

2. 事業内容

補助対象者：自治会

補助要件：消防用設備を新たに設置、または老朽化により更新する場合

補助対象設備：消火栓ボックス等（消防用ホース、消火栓用管そう、消火栓開閉金具、消火栓用スタンドパイプ）

補助額：費用の2分の1以内

補助限度：1自治会 上限 200 千円

3. 目的

老朽化する自治会の消防設備整備に補助を行うことで、自治会での防災意識の向上と自助能力を補完します。

4. スケジュール

(1) 令和6年4月から事業の補助金申請の手続きを自治会長に案内します。

※令和7年以降は前年度に要望の調査を行います。

(2) 申請受付：随時



お問い合わせ先：消防本部総務課 ☎0794-63-4633